

E-Mail: taniyama-cc@lagoonne.jp URL: <http://www5.ocn.ne.jp~tvcc/>

発行人: 頭島光神父 編集委員: 上原敏子、上釜照美、徳永珠美

2021年10月1日
 (毎月1回1日発行)
 カトリック谷山教会
 〒891-0113
 鹿児島市東谷山 2-33-13
 TEL・099-268-2084
 FAX・099-284-5738



「パンデミックの収束を祈る月」

カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島光

10月は言うまでもなくロザリオの月ですが、マリア様と共にイエスの御顔を黙想しながら、<パンデミック収束を祈る月>といたしましょう。昨年、5月14日、教皇様は「祈りと断食と愛のわざの日」とし、あらゆる宗教の全信者と霊的に結ばれ、新型コロナウイルス感染症によるパンデミック収束を願って祈りを捧げるよう呼びかけられました。あれから1年以上の歳月が過ぎました。それでも

なお衰えることのないこのパンデミック、少しずつ緩和に向かって進むのか今だ不明です。このような状況の中にも、教皇様の動きは活発です。2019年2月にはアラビア半島を歴訪。イスラム世界との対話の旅に出られ、このコロナ禍収束に向けて共に祈りました。今やこの願いは世界共通。私たちも世界のみなど共に祈り、連帯していきましょう。

◆人道的愛はどこにある？

世界は今もなお国境によって隔てられ、人々は国境を超える度にパスポートを必要とします。持たずに出国すれば

文字通り違法。先日、難民申請が取り消されたスリランカ人が母国に強制的に帰されました。彼らの権利、主張は裁判なく追い返されたのです。最低限の必要な人道的な行為も実行されず、問答無用とはどういうことか。確かに、ビザが切れ不法滞在となれば致し方ないことです。が、滞在延長を求め、難民認定を申請していたにも関わらず、期限切れで強制送還されました。時間的猶予を与えずいきなり強制送還に踏み切ったのです。人道的立場から適切な支援を求めた人の思いは空しく消えさったのです。

◆人はみな兄弟姉妹

今回、新しく発刊された『兄弟の皆さん(フラッテッリ・トゥッティ)』は現教皇様3つ目の回勅です。「世界のみんな兄弟さ」という歌の歌詞通り、世界のみんな兄弟姉妹なのです。今のパパ様は、実に「当たり前のことを当たり前に語る」率直なお方で、その一言一言はとても分かり易いものです。しかし、内容はとても深く、読み応えのあるものです。易く言えば、利己主義、本国優先主義がまかり通る世界は終わらせ、他者を受け入れ保護し共に歩むよう求められています。隣人の苦しみや悲しみは他人事ではありません。彼らの思いを受け止め、立場を理解し、愛の行動に結びつけることです。弱く貧しく苦しむ人を排斥する選択肢はもはや私たちにないからです。



◆尊重し認めること

すべての人に自由に生きる権利と人としての尊厳が与えられています。しかし、これらが万人に等しく行使されているわけではありません。先程のスリランカ人への扱いはその一例に過ぎません。本来、人は皆、愛と自由、人権とその人格の尊厳は尊重されるべき当然の権利です。ところが、多くの人がその生きる権利さえ奪われ、社会から切り捨てられ、ある者は闇の中に殺害され捨て去られます。日本でも、最近、3歳の息子が熱湯を浴びせられ死亡するという痛ましい事件が起こりました。

◆人はみな神の似姿

世界の資本は一部の少数の裕福な人々に与えられ貧しい者は排除されていく。難民キャンプで暮らす数千万人の人々と彼らと何が違うのか。何もできない三歳の幼い子供を殺す親に、どのように人は生きるかを伝えたい。貧しく弱い者、また苦しむ人が皆同じ人であって尊重される存在であること、また人はみな心に神の息吹を吹き込まれ、神の似姿を映し出すよう造られていることを伝えたいのです。心の光の影が貧しく飢えている子供の目に映し出されています。光が失われれば死にます。その光をもう一度輝かせてあげること、それが私たちの切ない思いです。神の似姿としての尊厳を輝かすため、心の壁を取り除き、愛の心で貧しい人々に寄り添って神様のお手伝いを実行に移す恵みが与えられますよう祈りましょう。





「ふたりの聖テレジア」

10月1日 聖テレジア(幼いイエスの)おとめ教会博士

(1873年-1897年) 記念日
 テレジアは、フランス、アランソン市に住む信仰深いマルタン家の末娘として生まれた。1877年、母の死を機に、父と4人の姉とともにリジューに移った。テレジアは、2人の姉たちのいるリジューのカルメル会に入ることを望んだが、年が若いという理由で入会はすぐには許可されなかった。1888年4月、彼



女の熱い望みがかなえられて入会してからは、全てを神に委ね、自分がいかに小さい者であるかを認めながら、祈りの道に励んだ。修道院の生活の中で、彼女は「教会の心、活動の泉である愛」という自分の使命を見つけた。1896年に肺結核が悪化し、苦しみの多い闘病生活での霊的な体験は、彼女をますます神の愛に開かせた。「神よ、わたしはあなたを愛します」という言葉を残し、24歳の若さでこの世を去った。院長から自叙伝を記すようにと言われて書いた『自叙伝』は、今日でも世界の多くの人々に読まれている。また、このほかに書簡集『幼いイエスの聖テレサの手紙』が残されている。祈りをもって宣教したテレジアは、宣教の保護者といわれている。

10月15日 聖テレジア(イエスの)おとめ教会博士

(1515年-1582年) 記念日

テレジアは、スペインのカスティリア州のアビラに生まれた。19歳のとき、高い理想をもってカルメル会修道院に入ったが、当時の修道生活は、規律・修道精神が緩慢となっていた。そのことに失望したテレジアは、幻滅、悲哀、霊的乾燥、信仰に対する疑問などに襲われた。しかしこの苦しみをとおして、



「魂の奥底で、神とともに生きる」祈りと瞑想の深い神秘の体験をした。1562年、本来の会則に立ち返った「女子跣足カルメル会」をアビラに創立し、10数人の修道女たちとともに厳しい生活を始めた。彼女の改革に反対する人びとも多かったが、十字架の聖ヨハネなどの援助によって17もの女子修道院を建て、当時の社会に大きな影響を及ぼし、16世紀におけるカトリック教会改革の原動力ともなった。テレジアは、多くの本を書いたが、中でも自分の神秘生活を著わした『完徳の道』、『靈魂の城』は、今もなお多くの人びとに読まれている。シエナのカタリナ、幼きイエスのテレジアとともに、女性としてはただ3人の教会博士の中に数えられている。「イエズスのテレジア」「大聖テレジア」「アヴィラの聖テレジア」とも呼ばれている。 —女子パウロ会聖人歴より—

10月7日 ロザリオの聖母

10月7日はロザリオの聖母の記念日です。谷山教会では、5月(聖母月)と10月に、主日のごミサの始まる前に、ロザリオの祈りを皆で唱えお祈りしています。神の救いの恵みにあずかることが出来ますよう、教会の母であるマリア様に、取次ぎを願います



1571年、全ヨーロッパはキリスト教を滅ぼそうとするトルコ帝国の脅威にさらされていた。それに抵抗するために、ベニス、ゼノア、スペインの国々は教皇のもとで同盟を結び、ギリシャのレパント沖でトルコ軍の艦隊を全滅させ、ヨーロッパを守り勝利を得た。この勝利は武力によるものではなく、ロザリオの祈りを聖母マリアにささげたことによるといわれた。そのため、時の教皇ピオ5世は、勝利の日を「ロザリオの聖母マリアの祝日」と定めた。ロザリオの祈りは、主の祈りと天使祝詞と栄唱を唱えながら、キリストと聖母マリアの生涯を黙想する祈りである。

(参照:『目からウロコ ロザリオの祈り再入門』)

笑う門には

忙しい日常の中にも、笑いを見出すゆとりのある人は幸いである。

逆境や困難の中にも笑いを見出す人は、なお幸いである。

自分の失敗を笑うゆとりのある人は、とくに幸いである。

ハンス・ハヌス神父様

—心に残ることばより—



敬老の日おめでとうございます。

9月19日主日のミサの中で、敬老の日のお祝いのためのお祈りがありました。対象は80歳以上の74名の方々でした。おめでとうございます。主の恵みが豊かにありますように。

2021年10月の＜公開ミサ＞の予定と典礼奉仕のお願い

◆10月となりました。今月はロザリオの月です。9時ミサの30分前からロザリオの祈りを唱え、共に新型コロナウイルス感染症拡大防止を願い、その終息を祈りましょう。全国的に感染力も弱まり、ワクチン接種もすすみ、安定期に入ってきたのかもしれませんが、油断はできません。治療薬が出てきて初めて、安心感を得ますが、まだまだ消毒、マスク、三密、規模縮小は当分続きそうです。

教会の内外もきれいになり、工事もそろそろ終盤にかかってきました。10月になれば、ほぼ全工程が終了の予定です。今ひとつ辛抱願います。マリア様と共にイエスの御顔を黙想しながら、祈りましょう。10月は2週目まで規模縮小でミサをしていきます。心苦しい中、ご理解、ご協力のほどよろしく願います。10月典礼奉仕は以下ようになります。引き続き、ご協力お願いいたします。

10月はロザリオの月
共に祈りましょう

◆主日ミサは3日と10日の午前9時ミサは30人限定です。

◆入堂前の手指消毒及びマスク着用、検温及び氏名と連絡先の記入に協力願います。

◆三密回避として聖堂内への入場制限30人です(*但し、典礼奉仕者を除きます)。

◆人数を超える場合は玄関ロビーでお願いします。泣部屋は子ども連れ家族のみとします。

◆聖堂内では白印を前に、ご着席ください。◆換気及び加湿を行っています。

◆聖体拝領は一列に並び前後間隔1m以上あけて前へお進みください。

■10月典礼奉仕の先唱及び朗読の役割分担は以下の通りです。

◇ 10月3日 年間第27主日 午前9時ミサ～ライブ配信～ 先唱及び朗読奉仕 ● 10班

◇ 10月10日 年間第28主日 午前9時ミサ～ライブ配信～ 先唱及び朗読奉仕 ● 1班

◇ 10月17日 年間第29主日 午前9時ミサ～ライブ配信～ 先唱及び朗読奉仕 ● 2, 3班

◇ 10月23日 年間第30主日 午前9時ミサ～ライブ配信～ 先唱及び朗読奉仕 ● 4班

◇ 10月30日 年間第31主日 午前9時ミサ～ライブ配信～ 先唱及び朗読奉仕 ● 5, 11班

★「すべての命を守るために「～はじめの一步～」。私たち一人ひとりが命を守るために今を生きることは、この大切な地球の自然を後世に残すことにつながります。それは今からでも決して遅くはありません。私たちにできる初めの一步はまずそのために心から祈ることでしょう。そして新たな行動のために他者と連帯し、考えることです。できる事が分かり、見えてくれば後は実行に移すだけです。ともに祈り、励まし合い、愛をもって前に進みましょう。キリストの内に連帯し、希望の光で世界を照らし、貧しい人に愛の手を差し伸べていくことができますように。神の祝福！

2021/10/1 主任司祭 トマス頭島光

聖書のみ言葉

いつも喜んでいなさい。
絶えず祈りなさい。
どんな事にも感謝しなさい。
これこそ神が望んでおられる
事です。



テサロニケの信徒への手紙 (1-5-16・17-18)

自信を取り戻す



失敗しても落ち込まないで、そこから
学び 上手くいった時の幸せや喜びを
全身で感じよう。自身を取り戻し可能性は
はるかに広がって行くでしょう

折が良くても悪くても励みなさい

(テモテへの手紙Ⅱ-4-2)

イエズス会シスター田島ゆみ子書参照

令和3年(2021年)谷山教会10月の予定と祝日表(10月1日～10月31日)

日時		典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会	
1日	(金)	記念日 19:00 聖テレジア(幼いイエスの)おとめ教会博士 初金ミサ				
2日	(土)	記念日 19:00 守護の天使 年間第27主日のミサ		⑩	教会	
3日	(日)	6:30&9:00 年間第27主日(主日ミサ参加:3,5,10班)	⑩			
4日	(月)	記念日 6:30 聖フランシスコ(アシジ)修道者 朝ミサ	今月の 行事当 番班は6・7 班で			
5日	(火)	6:30 朝ミサ				
6日	(水)	19:00 召命ミサ 求道者勉強会IV>2				
7日	(木)	記念日 6:30 ロザリオの聖母 朝ミサ				
8日	(金)	6:30 朝ミサ				
9日	(土)	19:00 年間28主日のミサ 草取り9:00～			①	教会
10日	(日)	6:30&9:00 年間第28主日(主日ミサ参加:1,11班)		①		
11日	(月)	6:30 朝ミサ				
12日	(火)	6:30 朝ミサ				
13日	(水)	19:00 召命ミサ				
14日	(木)	6:30 朝ミサ				
15日	(金)	記念日 6:30 聖テレジア(イエスの)おとめ教会博士朝ミサ 朝ミサ				
16日	(土)	19:00 年間29主日のミサ		②③	教会	
17日	(日)	6:30&9:00 年間第29主日 世界宣教の日 ★教区シノドス評議会リモート(當賢一郎さん参加)	②③			
18日	(月)	祝日 6:30 聖ルカ福音記者 朝ミサ				
19日	(火)	6:30 朝ミサ				
20日	(水)	19:00 召命ミサ 求道者勉強会IV>3				
21日	(木)	6:30 朝ミサ				
22日	(金)	6:30 朝ミサ				
23日	(土)	19:00 年間30主日のミサ		④	教会	
24日	(日)	6:30&9:00 年間第30主日 ミサ後司牧評議会(当番6,7班)	④			
25日	(月)	6:30 朝ミサ				
26日	(火)	6:30 朝ミサ				
27日	(水)	19:00 召命ミサ				
28日	(木)	祝日 6:30 聖シモン 聖ユダ使徒 朝ミサ				
29日	(金)	6:30 朝ミサ				
30日	(土)	19:00 年間31主日のミサ		⑤⑩	教会	
31日	日	6:30&9:00 年間第31主日	⑤⑩			

ロザリオの祈り	毎週 (火) 10:00～	5, 12, 19, 26日
レジオ・マリエ	毎週 (水) 14:30～	6, 13, 20, 27日
聖書と教理-Ⅱ	毎週 (金) 10:30～12:00	1, 8, 15, 22, 29日

★司牧評議会のテーブル、椅子の設営は、前日の土曜日の掃除当番の4班です。

★ペンテコステは、月末か月初めには印刷し発行します。その後追加や変更があっても訂正できませんので、教会からの報告やお知らせをご覧になって下さい。